

Go のエラーハンドリング

Spiegel

2025 年 2 月 24 日

概要

Go のエラーハンドリングについて今まで書いた駄文を「全部入り」で本の形にしてみようと思う。

目次

1 はじめに 1

1 はじめに

プログラミングにおいて、正常系は基本的に「一本道」だが、異常系は（予期しないものも含めて）無数にある。エラーハンドリングは巨大迷路パズルを袋小路から順に塗りつぶして「正解」をあぶり出していく作業に似ていると思う。下手くそな迷路攻略はただの「作業」だが、よく考えられた迷路は袋小路の配置も美しい。

こんなふうに考えるなら、プログラム設計の肝はエラーをどう記述するかにかかっている、と言えるだろう。

私が Go のエラーハンドリングについて最初に記事にしたのは 2015 年のことだが、あれから Go も少しずつ変わっているし、私も当時よりは多少なりと理解が進んだと思うので、今まで書き散らかした駄文を「全部入り」で本の形にしてみようと思う。